

令和3年度 第11回修道館少年柔道錬成大会要項

1. 趣 旨 小学生を対象に柔道の正しい普及並びに心身の錬磨と柔道ルネッサンスを展開する事により、将来を担う青少年の健全なる育成に資する。
2. 主 催 大阪市立修道館、(公財)大阪武道振興協会
3. 後 援 大阪市・大阪市教育委員会、大阪府教育委員会、大阪府柔道連盟
4. 日 時 令和4年2月13日(日)9時30分開会式 8時45分開館・受付8時45分～
5. 場 所 大阪市立修道館 〒540-0002 大阪府中央区大阪城2-1

6. 参加資格

- (1) スポーツ保険に加入している者とする。
- (2) 皮膚真菌症(トングランス感染症)に感染していない者とする。

7. 募集人員

- (1) 参加チーム数の上限は、40チームとする。
- (2) 1団体の出場は2チームまでとする。(Aチーム・Bチームの区分をつける)
- (3) 申込みの先着順で(1)になり次第締め切るものとする。

8. 錬成内容

- (1) 5人戦の団体戦。(登録選手は15名以内)
- (2) 選手の配列は、「先鋒を3年生」「次鋒・中堅を4.5年生」「副将・大将を6年生」とし同学年内は、体重順とする。1つ下の学年を1つ上の学年に補充することは認める(3年生から登録可能)が、その場合は学年順に配列すること。
※計量は行わないが、各チームで責任を持って正しく配列すること。
※当該選手がいない場合は、「次鋒・中堅」「副将・大将」の枠内で後ろ詰めとする。
※先鋒の3年生がいない場合は、2年生以下の登録は認められませんので、登録をしないように注意すること。
- (3) 1リーグ8～10チームで、A～Cの3リーグによる錬成大会とする。(予定)
- (4) リーグはAリーグから順に強いチームとし、各団体の希望や他の大会成績を参考に、主催側の判断で組むこととする。
※希望したリーグに入れなかった場合もあるが、大会事務局に一任すること。

9. 判定基準

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定「少年大会特別規定」(新ルール適応)並びに、本大会申し合せ事項によりおこなう。
- (2) 試合時間は、2分間としロスタイムは取らない。
- (3) 判定基準は、「技有」又は「僅差」以上とし、「僅差」は指導差2とする。

(4) 勝敗は、勝ち数が多いチームを勝ちとする。

勝ち数が同じ場合は、内容差で判定し、内容差が同等の場合、引分試合より代表戦を行う。
その選出については、審判会議時に決定する。

代表戦は規定時間内に勝敗が決しない場合、GS を実施して優劣を決する。

10. 表彰

・各リーグの上位 3 チームに優秀賞、敢闘賞、努力賞を表彰する。

11. 参加上の注意

(1) 選手変更

イ. 申込後の登録選手の変更がある場合は、「登録選手変更用紙」を当日受付で提出すること。(提出がない場合の変更は、一切認めない)

ロ. 選手の入替は、登録選手であれば自由にできるものとする。

但し、配列については【8. (2)】の通りとする。

(2) 審判員

イ. 各団体、2名の審判員の派遣を宜しくお願いします。

ロ. 服装は規定通り(ジャケット、グレー系のズボン、ネクタイ、エンブレム)とする。

ハ. 審判員の昼食は、主催側が準備します。

ニ. 審判、監督会議は午前9時より行う予定です。

12. 参加費

・1団体(2チームまで登録可) 5,000円とする。

※大会当日に受付でお支払いください。

13. 申込み

(1) 申込み期限 令和4年1月16日(日)必着のこと

※申込方法はメール、郵送のみとする。

(2) 申込み先・問い合わせ先

〒540-0002 大阪市中央区大阪城2-1 大阪市立修道館 渡部 甲誠 宛

TEL 06-6941-1523 FAX 06-6941-4189 Mail moushikomi@syudoukan.info

(3) メールでの申込み方法

イ. 申込用紙を修道館ホームページ <https://www.syudokan.jp> から

下記の要領でダウンロードする。

1: 画面のメニュー『行事予定』をクリック

2: 画面左端のメニューに出てきた『修道館杯・錬成大会』をクリック

3: 画面の関連資料をクリックしダウンロードする

ロ. 必要事項を入力する。

ハ、添付ファイルで moushikomi@syudoukan.info に送付する。

※メールの件名（タイトル）に

「令和3年度第11回修道館少年柔道錬成大会申込書の送付（団体名）」

を必ず入れること。

ニ、修道館からの返信メールがきたら受付完了。

※申込み後、一週間たっても返信メールがない場合は、電話で問い合わせてください。

※申込みが定数を超えて、参加していただけない場合もメールにて返信します。

※郵送の場合、電話で申込みの確認をお願いいたします。

14. その他

- (1) 大会終了後、時間があれば申し合わせの練習試合を行う時間とします。
参加・不参加の希望を申込用紙に記入してください。
- (2) 大会中の負傷又は、疾病に対し応急処置は行うが、その責任は負わない。
- (3) 観戦マナー等には、十分気をつけること。（柔道ルネッサンス）
- (4) 貴重品・靴等盗難防止の為、貴重品袋・靴袋を用意し、各自で保管すること。
- (5) 道場内での飲食・喫煙は、厳禁とする。
- (6) ゴミは、各自で必ず持って帰ること。

15. 脳しんとう対応について

- (1) 大会1か月以内に脳しんとうを受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
- (2) 大会中、脳しんとうを受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可能とする。（至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること）
- (3) 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

16. 新型コロナウイルス感染拡大防止について

- (1) 試合中以外は必ずマスクを着用すること。
ウォーミングアップ中もマスクの着用をすること。
- (2) 1試合ごとに各団体での手指消毒を必ずすること。
- (3) 大会当日、受付での検温に異常が見られた場合、大会への参加はできない。
- (4) 大会参加後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに修道館に報告すること。

※車両乗入れの禁止

大阪城公園内は車両乗り入れが禁止です。大阪城公園周辺の有料駐車場を利用されるか、公共の交通機関をご利用ください。